



#元気いただきますプロジェクトNEWS

ニッポンを元気にする取組みが全国で広がっています

生産者サポート担当

道の駅オーロラタウン93りくべつは、日本一寒い町で有名な北海道陸別町の観光拠点としてさまざまな情報を発信している。観光・物産館では、町内産エゾ鹿肉の有効活用を目的に商品化した冷凍エゾ鹿肉(ローズ、ヒシ)や鹿カレーなどを主力商品として取り扱う。「#元気いただきますプロジェクト」で実施したキャンペーンのネットショップ「よんなな応援バコ」のうちで道の駅オーロラタウン93りくべつは、流通・販路拡大を通じて生産者支援の役割を担っている。

エゾ鹿肉と鉄道で町興し 道の駅 オーロラタウン93りくべつ



道の駅オーロラタウン93りくべつは陸別町の情報拠点でもある



主力商品の一つ「鹿カレー」は調理の簡便性が人気

道の駅オーロラタウン93りくべつは、町内の処理業者から物産館の運営会社へついでに購入して商品化したもの。生産者と消費者をつなぐ役割を担っている。道の駅は外部からの情報が集まりやすい。新型コロナウイルス感染拡大の影響で売り先を失った生産者に対し、消費拡大につながる取組みを紹介する窓口として機能する。陸別町は北海道内でもエゾ鹿肉の消費活動が盛んな地域だが、NHKのTV番組「連続テレビ小説」を撮影するPRと生産者支援を進めていく考え。(角守建成)

天然素材にこだわり

地産地品開発へ注力 道の駅 はちもり



小林雅文代表



道の駅はちもりは、お蔵水(お蔵水)を求めてキャンプ・登山客が訪れるだけでなく、地元の人たちへの地産地品食材の発信の場として情報を持ち込まれる。道の駅はちもりは、お蔵水(お蔵水)を求めてキャンプ・登山客が訪れるだけでなく、地元の人たちへの地産地品食材の発信の場として情報を持ち込まれる。道の駅はちもりは、お蔵水(お蔵水)を求めてキャンプ・登山客が訪れるだけでなく、地元の人たちへの地産地品食材の発信の場として情報を持ち込まれる。

地域と人つなぐ拠点



福本憲嗣駅長

道の駅はちもりは、お蔵水(お蔵水)を求めてキャンプ・登山客が訪れるだけでなく、地元の人たちへの地産地品食材の発信の場として情報を持ち込まれる。道の駅はちもりは、お蔵水(お蔵水)を求めてキャンプ・登山客が訪れるだけでなく、地元の人たちへの地産地品食材の発信の場として情報を持ち込まれる。

プロジェクトに手応え 道の駅 蛭街道西ノ市



オリジナル商品販売コーナー

道の駅はちもりは、お蔵水(お蔵水)を求めてキャンプ・登山客が訪れるだけでなく、地元の人たちへの地産地品食材の発信の場として情報を持ち込まれる。道の駅はちもりは、お蔵水(お蔵水)を求めてキャンプ・登山客が訪れるだけでなく、地元の人たちへの地産地品食材の発信の場として情報を持ち込まれる。

見応えある農産物を

地元農家との取組み強く 道の駅 許田



金良宗貴駅長



道の駅はちもりは、お蔵水(お蔵水)を求めてキャンプ・登山客が訪れるだけでなく、地元の人たちへの地産地品食材の発信の場として情報を持ち込まれる。道の駅はちもりは、お蔵水(お蔵水)を求めてキャンプ・登山客が訪れるだけでなく、地元の人たちへの地産地品食材の発信の場として情報を持ち込まれる。



あなたのひとくちが、ニッポンを元気にする。

#元気いただきますプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の影響で行き先を失っている「国産食材」を食べて応援しよう！というプロジェクトです。

#元気いただきますプロジェクト

SNSや広報において、「#元気いただきます」「#元気エール」投稿でプロジェクトの広がりにご協力をお願いいたします。公式ウェブサイト等では、みなさんの投稿をご紹介します。

農林水産省
maff.go.jp